

大学発新産業創出プログラム 社会還元加速プログラム(SCORE) チーム推進型
事後評価結果

研究開発課題名:	形状記憶更新性をもつ熱硬化性樹脂の事業化検証
研究担当者(所属・役職・氏名)	名古屋工業大学 産学官金連携機構 特任助教 片山 精

1. SCORE での活動目的

軽量でユニバーサルデザインを実現した樹脂は、低炭素社会実現に対して負の側面を呈してきた。本申請では樹脂の優れた成形性を向上させながら、総生産量を 50%以上削減するためのキー素材である再成形性が従来樹脂にくらべ格段に高い形状記憶更新特性樹脂活用のビジネスモデルを構築する。

2. 総合所見

顧客ヒアリングと技術シーズの用途探索を積極的に行い、建築用中空断熱材の製造とリサイクルプロセスも含めた環境負荷の低いビジネスモデルを構築した点を評価する。多様な用途が見込まれる技術であり、新たな市場の開拓が見込まれるため、今後の進展に期待する。

以上